

山口県感染症発生週報

(第28週:2023年7月10日～7月16日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:3例(下関1、宇部2)、第7週追加 1例(防府)

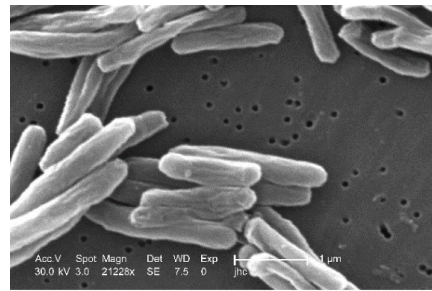
【4類感染症】

・レジオネラ症:2例(岩国1、周南1)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症:1例(宇部)

・梅毒:2例(周南1、山口1)



結核菌 CDC/ Dr. Ray Butler; Janice Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:周南で報告数が増加し、注意報レベルとなりました。迅速検査診断結果でA型陽性が60例、臨床診断・型不明が211例ありました。

・新型コロナウイルス感染症:県全体の報告数が増加しました。

・RSウイルス感染症:すべての地域で発生が多い状況です。

・手足口病:防府で増加し警報レベルとなりました。宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル:防府(1週目)、宇部(5週目)]

・ヘルパンギーナ:防府で増加し警報レベルとなりました。周南、山口、宇部、萩で警報レベルが継続しています。[警報レベル:周南(6週目)、防府(1週目)、山口(5週目)、宇部(3週目)、萩(7週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	26週	27週	28週	疾患名	26週	27週	28週
インフルエンザ	120	267	271	ヘルパンギーナ	186	174	179
新型コロナウイルス感染症	394	586	745	流行性耳下腺炎	0	2	14
RSウイルス感染症	331	304	217	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	14	5	4	流行性角結膜炎	1	2	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	50	68	59	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	196	145	171	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	1	1	0	マイコプラズマ肺炎	2	1	2
手足口病	85	125	135	無菌性髄膜炎	0	1	0
伝染性紅斑	0	0	1	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	9	17	12				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	85	1	1	124	0	0	60	0	0	271
新型コロナウイルス感染症	109	145	49	128	77	122	86	16	13	745
RSウイルス感染症	14	29	4	61	16	13	63	5	12	217
咽頭結膜熱	0	0	0	1	1	0	2	0	0	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	31	6	10	0	0	10	1	1	59
感染性胃腸炎	14	6	2	71	4	17	41	0	16	171
水痘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手足口病	5	9	1	33	24	12	43	7	1	135
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
突発性発しん	4	0	0	0	1	0	3	2	2	12
ヘルパンギーナ	39	9	3	31	20	23	46	0	8	179
流行性耳下腺炎	2	12	0	0	0	0	0	0	0	14
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0